



和わ小せうだだより

弟子屈町立和琴小学校

9月30日 発行者 校長 渥美清孝

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



聞く・聴く・訊く

校長 渥美清孝

9月16日(金)に、児童会全体会議が行われました。本校の児童会活動は、子どもたちの主体性を大切に伸ばすことを意図して、子どもたちが目標を設定します。そして、目標を達成するための取組についても自分たちで計画し、実施し、反省します。

今回の全体会議は前期の取組の反省として、今年度前期の目標「みんなが楽しく過ごしやすい学校」に向かって行った、「みんなが使いたいと思う図書室づくり」、「楽しく遊ぼう集会」などの取組についての振り返りを発表してくれました。

自分たちの取組を振り返り、良かった点、今後に生かしたい点を具体的な事例を紹介しながら発表する姿は、自分たちの学校を自分たちで良くしていきたいという思いのあふれるものでした。

本校の子どもたちは、なぜこのような素晴らしい発表ができるのでしょうか。

こんなことを考えながら、最後に私から次のような話をしました。

「今日は全体会議でした。会議ですから、話し合いをした訳です。話し合いは話すことと聞くことで成り立っています。先程はみなさんが話し、校長先生が聞いていました。今は校長先生が話し、みなさんが聞いています。このことについて、考えてみてください。話すことと聞くことは両方大切ですが、取って、どちらが大切かを決めるとどちらですか。」

みんな、真剣に考えています。少し時間をおいて、私の話を続けました。

「校長先生は聞くことを大切にしています。6対4ぐらいかもしれませんが、どちらかひとつとなると聞くことです。何故かというと、聞く人がいないと話す意味が無いからです。聞いてくれるから話すのです。今日のみなさんの発表が良かったのは、お互いに聞く気持ちがちゃんとあって、しっかり聞いていたからなのだと思うのです。しっかり聞くことができるみなさんの良さをこれからも大切にしてください。」

「きく」の三段階というのを御存知でしょうか。

それは、「聞く」、「聴く」、「訊く」という三段階です。「聞く」は”hear”であり、自然に聞こえてくること、「聴く」は”listen”であり、注意して聴くことです。「聞く」は受動的ですが、「聴く」は能動的で、「訊く」とは、”ask”尋ねることです。注意して聴けば、必ず訊きたいことが出てきます。聞きっぱなしにしない誠実な行動です。

「きく」ことを「聴く」「訊く」のように能動的で誠実な言語活動としていくことを目指したいです。

「聴く」「訊く」ことから主体性は育っていくのです。

10月の末には学習発表会が行われます。「聴く」「訊く」ことで身につけた主体性が発揮されることを期待しています。

<10月の行事> 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	土	週休日 子どもクラブ		×
2	日	週休日 子どもクラブ予備日		×
3	月	安全点検日 児童会全体会議	14:00 15:15	○
4	火	ALT	14:00 14:55	○
5	水	全校朝会 視力検査(1・2年男子)	14:00	○
6	木	視力検査(1・3年女子) 図書館バス	14:00 14:55	○
7	金	視力検査(5・6年) 児童委員会	14:00 15:15	○
8	土	週休日		×
9	日	週休日		×
10	月	スポーツの日 美羅尾山ろくマラソン		×
11	火	色覚検査(1年希望者) ALT	14:00 15:20	○
12	水	眼科検診 学校運営協議会	14:35	○
13	木	避難訓練(休み時間火災)	14:00 14:55	○
14	金	クラブ ALT	14:00 15:15	○
15	土	土曜授業(地域文化体験)単P研	11:15(下校バスなし)	×
16	日	週休日		×
17	月	実習生着任式	14:00	○
18	火		14:00 14:55	○
19	水	PTA 役員会	14:00	○
20	木	避難訓練予備日 図書館バス	14:00 14:55	○
21	金	学習発表会実行委員会	14:00 15:15	○
22	土	週休日		×
23	日	週休日		×
24	月	いじめアンケート週間(～29日)	14:00 14:55	○
25	火	ALT	14:00 14:55	○
26	水	学習発表会校内発表会	14:00	○
27	木		14:00 14:55	○
28	金	実習生離任式 会場準備 ALT	14:00	○
29	土	学習発表会	11:30(下校バスなし)	×
30	日	週休日 町総合文化祭芸能発表会		×
31	月	振替休業		×

和琴小学校ホームページ

学校の様子や地域の話題を配信しています。ぜひご覧ください。

<http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>



9月の和っ子

■ひまわりの絆プロジェクト

5月の和小だよりでも紹介しました「ひまわりの絆プロジェクト」で植えたひまわりが大きく成長し、花を咲かせました。弟子屈警察署の方々とはくとくんが来校し記念撮影をするとともに、交通安全への意識を再確認しました。子どもたちには記念品もいただきました。弟子屈警察署の方々、ありがとうございました。



■敬老会の取組

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度も対面での敬老会はできず、自治会から地域のおじいちゃん、おばあちゃんに贈り物を送ることになりました。学校からも、子どもたちからのプレゼントとしてメッセージカードと折り紙を作り、一緒に送っていただくことにしました。

後日、うれしいことに子どもたちへの返信がたくさん学校に届きました。内容も大変温かく、読んだ子どもたちも大変喜んでいました。



■美留和小学校との交流学习

9月14日(水)にへき複2校(和琴小・美留和小)の集合学習がありました。1～4年生は体育と外国語活動を、5・6年生は道徳と体育の学習を行いました。どちらの学習でも、多くの友だちと学べることの喜びを感じる子どもたちの姿が見られました。そして、どの児童も普段一緒に活動できない他校の児童との交流を楽しめたひとときになりました。

また、翌15日(木)には、2校の高学年が合同で硫黄山の登山を行いました。自然の雄大さに触れ、自然に囲まれたふるさとの尊さを感じた一日でした。



■後期児童会役員選挙

9月16日(金)に後期の児童会役員選挙が行われました。児童会長は5年祖父江正雄くんが、副会長には5年石井綾さんが立候補しました。正雄くんは、「みんなが居心地良く過ごせる学校にしたい」綾さんは「みんなが仲良く遊べる学校にしたい」と立会演説の場で話しました。児童全員で投票を行い、後期の二役が決まりました。児童の代表として活躍する2人の姿に期待しています。



全国学力・学習状況調査結果

今年4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果が先日公表されました。本校においては、どの教科も正答率が9割を越えており、大変素晴らしい結果でした。また、質問紙調査から、自分の良さを認め、将来に夢や希望を持って生活できていることや、学習に対して意欲的で、最後まで粘り強く取り組もうと頑張っていることが分かりました。

今回の調査結果を基に、本校では子どもたちの力をさらに伸ばす授業作りに努めて参ります。ご家庭でも、お子さんの頑張っている所を認め、よい所を見つけて声をかけ、「褒める、認める、励ます」をお願いします。

なお、全国的な調査結果のポイントとしては、以下の点が挙げられています。

【国語】

○文章の構成や展開について感想や意見を伝え合うことを通して自分の文章のよさを見付けることに課題が見られる。

【算数】

○日常生活の場面に即して、数量が変わっても割合は変わらないことを理解することに課題が見られる。

【理科】

○自然の現象については、知識を日常生活に関連付けて理解することに課題が見られる。

*以上、「令和4年度全国学力・学習状況調査の結果(国立教育政策研究所)」より抜粋